

岡山県立瀬戸高校

地域課題から世界課題へSDGsで考える

最先端のキャリア教育 「セト☆ラボ」「S☆ラボ」と「6つの力」

取組等の概要



「見つけた地域の課題から請願書を考える。チームで対話的に学ぶと楽しい」



「地域の方との交流会で、地域は自分達で変えることができるのでは、と感じた」

瀬戸高校はキャリア教育に関する文部科学大臣表彰の受賞校に決定しました！

本校では、社会に開かれた教育課程で、グローバルな視点を持ち、地域社会に貢献する生徒、卒業後も向上心を持って学び続ける生徒を育成するため、瀬戸高で付けた6つの力を身に付ける取組を推進しています。

1年次は、課題研究「セト☆ラボ」で、講演会、地域振興関係者や地元の産業界の方を囲む会により、地域課題を知り、探究します。2年次は、課題研究「S☆ラボ」で、岡山大学SDGs講演会や企業の方とのSDGsセッションを通して、地域課題から世界課題へSDGsで考えます。

瀬戸高校で、最先端のキャリア教育を受けてみませんか？



「備前市の観光に提案。ストーリーを考えることにやりがいを感じた」

【学校情報】

〒709-0876
岡山市東区瀬戸町光明谷316-1
☎ (086) 952-1031
✉ seto@pref.okayama.jp
① <http://www.seto.okayama-c.ed.jp/>



岡山県立瀬戸南高校

「地の利」を生かした**共育**（きょういく） ～学園天国と地元応援団～

取組等の概要



研究・学習：ブドウの長期保存



商品開発：パクチーおかき

瀬戸南高校の近隣は、幼・保から大学まで多彩な教育施設が存在する「学園天国」であり、これらの学校や地元自治体、農業試験場や企業などと共働して、例えば保育園との交流活動や現場実習、例えばブドウの長期保存試験などの研究、例えば地元産パクチーを使ったおかきの商品開発などを行い、まちづくりや地域貢献などの「共育活動」を行っています。

瀬戸南高校で、地元地域全体で連携して行う様々な活動に参加し、自分の可能性を広げてみませんか？



交流活動：動物ふれあい交流

【学校情報】

〒709-0855

岡山市東区瀬戸町沖88

☎ (086) 952-0831

✉ setomina@pref.okayama.jp

① [http://www.](http://www.setomina.okayama-c.ed.jp/)

setomina.okayama-c.ed.jp/



岡山県立備前緑陽高校

備前緑陽の備前焼

取組等の概要



「ろくろ成形」の様子



窯焚きの様子

備前緑陽高校では、地域の伝統文化を継承することを目指して、授業や部活動で「備前焼」に取り組んでいます。学校設定科目では、1年次は、「手造り」を中心にろくろ以外の形成法についての学習、2年次は、「ろくろ形成」を中心とした実技の基礎学習で「花瓶」までの実技実習、3年次には、「ろくろ形成」の初級から中級として「花瓶」や「徳利」などの作品形成の学習をすることができます。

備前緑陽高校で、「備前焼」に挑戦してみませんか？



窯出しされた作品

【学校情報】

〒705-8507

備前市西片上91-1

☎ (0869) 63-0315

✉ ryokuyou@pref.okayama.jp

① [http://www.](http://www.ryokuyou.okayama-c.ed.jp/)

[ryokuyou.okayama-c.ed.jp/](http://www.ryokuyou.okayama-c.ed.jp/)



岡山県立邑久高校

地域で学ぶ邑久高校 「セトリー」 ハンセン病について聞き、学び、伝える

取組等の概要



邑久高校では、瀬戸内市に唯一の高校として、地域の魅力と課題を発見して、地域に提言することで地域活性化に貢献することを目標に、地域学「セトリー」に取り組んでいます。2年次では、希望する進路分野に沿って8分野のグループに分かれ、地域と連携しながら、フィールドワーク、聞き取り、調査研究を進めています。8分野のうち福祉グループでは、ハンセン病の歴史を学び、後世に広く伝えていくことを邑久高校の使命として研究を行っています。

これからの差別のない社会づくりに貢献していくために邑久高校で、ハンセン病について学んだことを伝える活動をしてみませんか？



【学校情報】

〒701-4221
瀬戸内市邑久町尾張404

☎ (0869) 22-0017

✉ oku@pref.okayama.jp

① <http://www.oku.okayama-c.ed.jp/oku.htm>



岡山県立和気閑谷高校

地域に根ざし世界に広がる活動

取組等の概要



探究学習発表会



こくさいフォーラム in Wake

和気閑谷高校では、総合的な探究の時間「閑谷學」を3年間で4単位設定し、地元2市1町の役場や教育委員会、商工会等、地域のサポートを受けて、地域課題解決型探究学習を展開します。また、年3回程度、県内在住の留学生を招き、ワークショップを通して海外の文化を学びながら、自分が生きる地域と世界について英語を活用して体験し、グローバルにもローカルにも共通する知見を学んでいます。海外の高校5校とも姉妹校協定を結んでおり、各高校と交流をしています。

和気閑谷高校で、地域に根ざし世界に広がる活動をしてみませんか？



韓国沃川高校との交流

【学校情報】

〒709-0422
和気郡和気町尺所15
☎ (0869) 93-1188
✉ wakesizu@www.okayama.jp
① <http://www.wakesizu.okayama-c.ed.jp/>

